

第1回 美保飛行場周辺まちづくり計画検討委員会 議事要旨

日 時：平成26年9月25日（木） 13：30～15：20

場 所：境港市上道町3000番地 境港市民会館 2階 大会議室

出席者：【委員会委員】

丸田委員、小坂委員、池淵委員、足立（茂）委員、松本委員、梅木委員、湯越委員、
足立（利）委員、角（俊）委員、濱委員、角（勝）委員

【オブザーバー】

中国四国防衛局企画部周辺環境整備課（岡田課長補佐、田北施設対策第一係長）
中国四国防衛局美保防衛事務所（頓田係長）
航空自衛隊美保基地（森基地対策専門官）

【事務局】

中村市長、木下防災監、門脇教育委員会事務局長、黒崎自治防災課長、沼倉生涯学
習課長、山田自治防災課危機管理室長、古徳教育委員会管理係長、都市整備課園山

【コンサルタント】

株式会社藤井基礎設計事務所境港営業所（井上、岡田、服部）

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 委員紹介
4. 委員会の趣旨と委員会設置要綱の説明（事務局）
 - ・事務局 説明（資料1、資料2）
5. 委員長の指名
 - ・委員会設置要綱第5条2項にもとづき、市長により、丸田委員を委員長に指名
6. 委員長あいさつ
 - ・委員会設置要綱第5条第2項に基づき、委員長により、池淵委員を副委員長に指名
7. 協議事項
 - (1) 市民会館周辺エリア、竜ヶ山周辺エリアについてのまちづくり
 - ・事務局 説明（資料3）

以下主な意見

（二つのエリアについて）

- ・子どもたちが未来に向かって豊かに育っていってくれる拠点としての市民会館の周辺、竜ヶ山の周辺という視点も大事にしていけたら良いと思っている。
- ・3つも4つもいろいろな案があるかもしれないが、エリア①、②で良いのではないかなと思う。
- ・たくさん広げても中途半端ということもあると思う。
- ・エリア①の方が文化的な面、エリア②の方が運動・スポーツの面ということで、ある意味バランスがとれていて、それぞれにまとまっていて、これで良いと思う。

(エリア①について)

- ・市民会館とあわせて、図書館も一緒にエリアのなかで考えていただければ良いと思う。

(エリア②について)

- ・エリア②は、航空自衛隊の基地、あるいはそれにもなう事故等の対策として、夕日ヶ丘の広い施設を充分に利用できるのではないかな。
- ・竜ヶ山をやっていくためには、周りに家が建つことによって、スポーツ広場としての意味が狭くなっていくということはあるのではないかなということも含めて考えていただきたいと思っている。

(2) 二つのエリアにおける施設等の現状と課題

- ・事務局 説明(資料4)

(エリア①について)

- ・市民が、みんなが集えるような場というものが、これからは必要でないかなと思う。
- ・複合施設が良いと思う。みんなが集まれる広場のような施設が欲しいと思う。
- ・複合施設として、絵画を展示する場所も、写真も展示する場所もあれば良いと思う。講演会場もできれば隣接していただきたいと思う。
- ・駐車場の問題であるが、どれにも駐車場が少なく、狭い。これが、人が集まる場所なのかということである。
- ・駐車場の不足というのが、一番、ホールの場合は欠点になっていく。ある程度、客を増やすためには、こういうことも考えてもらって、全体として具体的にみていった方が、防災の関係も、図書館の関係も、全部含めて考えた施設にした方が良いと思う。
- ・市民会館と防災の拠点と図書館など、一体的な施設を考えた方が良いのではないかなと思う。
- ・市役所も図書館も、市民会館も同一の大きな建物にするのが一番良いのではないかなというようにぐらいの構想になってきていると思う
- ・いろいろな施設を複合する。例えば、市民会館とくっつけて、防災のところ、自衛隊の広報コーナー、図書館、200人くらいは入れるような小ホールでも構わないし、その辺のいろいろな使いようはあると思う。
- ・防災の拠点、文化の関係、図書館などがある場合に、保健相談センターとの連携をみながら、福祉の方の場所なども、若干、入れてみていただければ良いと思っている。
- ・民間とタッグを組んで、喫茶店を出してもらおうとか、本を読んだり勉強しに来る方は、少し休憩したり、食事したり、そういったところを賃貸借契約ということで官民一体の建物、まちづくりの基本構想ができないか。

(エリア②について)

- ・ある程度、余分に広げて、駐車場等もとっていただいたら、少し広めにしていただけたら良いと思う。

8. その他

- ・事務局 説明(資料5)
- ・今後の日程、委員への意見聴取など